令和８年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

課題の類型1	学校と家庭の課題
課題の類型2	家庭等における学習習慣の定着
背景・現状・課題の詳細	学校の授業以外での学習習慣が少ない児童・生徒が多い状況があるため、家庭等における学習習慣の定着化が課題である。
課題の解決のために 令和8年度に実施する具体的な取組	児童・生徒の授業以外の学習習慣の定着化を推進するため、全小・中学校において、各校の状況に合わせた放課後学習支援を地域住民等のボランティアが実施する。
具体的な取組のうち、 令和7年度における 取組の評価・分析を踏まえた取組	令和7年度の放課後学習支援では、実施が少なかった学校等、各学校により運用状況にばらつきがあり、恒常的な学習習慣の定着に結びつかない現状があった。実施時間が少ない学校については年度途中で原因を確認する等、全小・中学校においてより多くの児童・生徒に対して学習支援を行うよう促す。
本事業で達成する目標 （アウトカム）	学校のニーズに合わせた放課後学習支援を学校支援ボランティアが実施することにより、学校や教員の負担軽減を図る。
目標の達成度を 測る指標	全小・中学校において実施する放課後学習支援の年間合計時間数
現状の数値	1130
単　位	**時間**
本年度の 目標値	1380